

令和7年度 はにわ館特別展

# 西のはにわと、東のはにわ

～はにわ文化のひろがり～

4世紀中頃から6世紀にかけて、近畿地方を拠点としたヤマト王権は、その勢力を西へ東へと勢力を広げていきました。この拡大の過程で、王権の影響を受けたと考えられる古墳が、各地の首長墓として築かれるようになります。王権からの影響については、それらの古墳に残された埴輪を通じて知ることが出来ます。

今回の特別展では、中国地方、東海地方、関東地方の首長墓から出土した埴輪を展示し、王権の「まつり」の広がりや、各地域における首長墓のまつりの特徴について紹介します。



鱗付朝顔形埴輪  
(国指定史跡 青塚古墳)  
愛知県犬山市教育委員会 所蔵  
まほらの館 保管



団形埴輪・導水施設形埴輪・柵形埴輪  
(金蔵山古墳)  
岡山県岡山市教育委員会 所蔵



盾持人形埴輪  
(国指定史跡 保渡田八幡塚古墳)  
群馬県かみつけの里博物館 所蔵  
「photo by Ogawa」



巫女形埴輪  
(国指定史跡 今城塚古墳)  
大阪府高槻市立  
今城塚古代歴史館 所蔵

## 松阪市文化財センター／はにわ館

Matsusaka City Cultural Properties Center / Haniwa museum

【開館時間】9:00～17:00(入館は16:30まで)

【休館日】月曜日、祝日の翌平日

【入館料】一般／300円(240円) 18歳以下／無料 ※( )は20名以上の団体料金

〒515-0821 三重県松阪市外五曲町1番地 Tel:0598-26-7330 Fax:0598-26-7374

ホームページは  検索

- アクセス**
- JR松阪駅から市内地循環バス「鈴の音バス」(左回り)で「クラギ文化ホール」下車、または三重交通バス(松阪中央病院行)で「文化会館」下車徒歩3分、タクシー約10分
  - 伊勢自動車道松阪ICから約10分  
※自動車でご来館される場合は、松阪図書館裏の無料駐車場をご利用ください。

